議員質問への対応調書

整理番号　080915

令和8年 9月定例会	会派名	無所属		担当部	経済観光部
	議員名	足立　考史		担当課	観光・ジオパーク推進課
質問・答弁月日	9月4日				
質問形態	一般		各個		追及
質問事項	鳥取しゃんしゃん祭の継承について				

【質問要旨】

過去に使われていた「吉岡小唄」や「白兎小唄」を一斉踊りの曲として再び復活させてみてはどうかと考えるが所見をお尋ねする。

【答弁要旨】

鳥取しゃんしゃん祭で使用する楽曲は、踊り子の皆さんの思いをくみ取りながら、時代に合わせ、創意工夫を凝らしながら、現在の形態となっているものと認識しております。

「吉岡小唄」については、参加連の渋滞対策を目的に、他の踊りよりも早く進行するように作られたもので、踊りの難易度に加え一斉美の形成にも少なからず影響があったと伺っております。

現在、踊り子が楽しみながら参加できる祭りの形態が定着していることを踏まえると、一斉傘踊りの曲として吉岡小唄を復活させることは、課題があると考えています。

一方で、「白兎小唄」や「吉岡小唄」は、白兎海岸や吉岡温泉といった観光地を歌詞の中で紹介しており、軽快な三味線の音色もあいまって、大変風情のある踊りであることから、こうした伝統的な民謡を取り入れた踊りや楽曲の活用方法等については、踊り子の皆さんのご意見等もお聞きしてみたいと思います。

【対応方針・進捗状況】	検討中

■対応方針

鳥取しゃんしゃん祭の主催団体である鳥取しゃんしゃん祭振興会の中で、「白兎小唄」や「吉岡小唄」の活用方法について、踊り子など関係者の意向を確認します。

■進捗状況

今後、開催される鳥取しゃんしゃん祭振興会の会議を通じて踊り子等の意見聴取を行います。

更新日：　令和8年9月18日